

# 遊歩フジ

## K504

### 取扱説明書

---



お使いいただく前に、必ずお読みください  
取扱説明書は大切に保管してください

株式会社 セリオ

このたびは、本製品をお買い上げいただき、  
ありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の取り扱い、安全上の注意事項、装備の説明、万一の時の処置などについて説明しています。

ご使用の前に必ずこの説明書をお読みいただき、内容を理解してください。また、介助者がいる場合は、介助者の方も必ずお読みいただき、使用上の注意などを認知してご使用ください。

取扱説明書をお読みになった後は、携帯するか、いつでも見られる場所に保管してください。

本製品を他人に貸したり、譲られる場合は、この取扱説明書もいっしょにつけてお渡しください。

## 環境保護とリサイクルについて

環境保護と限りある資源を守るために、以下にご協力ください。

- 本製品が不要となった場合は、購入店にご相談ください。
- 不要になったバッテリーは、購入店にお渡しください。



## はじめに

本製品は国家公安委員会の型式認定番号を取得した「電動車いす」であり、道路交通法では歩行者と同様の扱いになります。

電動車いすとしての用途以外には使用しないでください。

## 安全に関する表示と意味

本書では、誤った使い方をするると運転者や他の人が障害を負う可能性がある事柄について、下記の表示を使って記載しています。

これらは安全上特に重要な項目です。

必ずお読みいただき、指示に従ってご使用ください。



指示に従わないと、死亡または重大な障害に至る可能性があるもの



指示に従わないと、障害を受ける可能性があるもの



製品を使用するうえでの重要事項やアドバイス

“” のついたイラストは、図示されている行為の禁止を示しています。

# 目次

---

## 1

### 安全にご使用いただくために

|           |   |
|-----------|---|
| 運転の前に     | 4 |
| 運転するときの注意 | 5 |
| 安全ラベル     | 8 |

## 2

### 運転のしかた

|          |    |
|----------|----|
| 各部の名称    | 10 |
| 乗車する前に   | 12 |
| 走行の前に    | 12 |
| 発進・走行    | 13 |
| 停止・降車    | 14 |
| 緊急時の対応   | 15 |
| 手押し移動の方法 | 16 |

## 3

### 取扱方法

|                    |    |
|--------------------|----|
| スイッチや表示パネルの名称とはたらき | 17 |
| 操作レバーの名称とはたらき      | 19 |
| 収納                 | 21 |
| シート・バックミラー等の調整     | 22 |
| 警報と音声案内            | 23 |
| その他の機能             | 29 |

## 4

### 充電のしかた

|         |    |
|---------|----|
| 充電の手順   | 31 |
| 充電の完了   | 32 |
| 充電時間の目安 | 32 |

## 5

### バッテリーについて

|            |    |
|------------|----|
| バッテリーの取り扱い | 33 |
|------------|----|

6

## お手入れと点検整備

|         |    |
|---------|----|
| 日常のお手入れ | 34 |
| タイヤの点検  | 34 |
| 日常点検項目  | 35 |
| 定期点検項目  | 36 |

7

## 保管・運搬

|        |    |
|--------|----|
| 保管のしかた | 37 |
| 運搬のしかた | 38 |

8

## データ

|           |    |
|-----------|----|
| 主要諸元      | 39 |
| 外観図       | 40 |
| 静的安定性試験結果 | 41 |
| 動的安定性試験結果 | 41 |

9

## 保証とサービス

|           |    |
|-----------|----|
| 製品の保証について | 42 |
| サービス      | 42 |

10

## 故障かな？と思ったら

|         |    |
|---------|----|
| 症状と対応方法 | 43 |
| さくいん    | 45 |

11

## 点検記録・修理記録

|        |    |
|--------|----|
| 定期点検記録 | 47 |
| 修理記録   | 49 |

12

## その他

|                 |    |
|-----------------|----|
| 航空機に搭乗される場合のお願い | 50 |
|-----------------|----|

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

# 安全にご使用いただくために \_\_\_\_\_

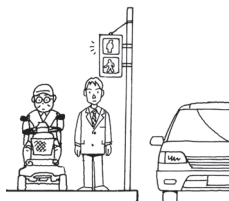
本製品を安全に使用していただくためには、必ず守っていただきたい事項があります。運転の前によく読んで正しく理解してください。

## 運転の前に

### ⚠ 注意

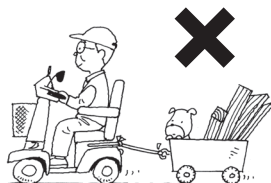
- 本製品は、道路交通法で「歩行者」として扱われ、運転免許は必要ありません。交通ルールやマナーを守って、安全な運転を心がけてください。

- ・ 歩道や横断歩道を通行してください。
- ・ 歩道のない道路は右側通行してください。
- ・ やむを得ず車道を通るときは、車や段差に充分注意してください。



- 荷物のけん引は、絶対にしないでください。

- ・ 積載重量制限は、運転者と荷物などを含めて100kgです。
- ・ 収納スペースの重量制限を守ってください。  
フロントバスケット：3kg フロントポケット：2kg  
コンビニフック：1kg 収納ボックス：5kg



- このようなときは、絶対に運転しないでください。

- ・ 疲れているときや体調のすぐれないとき
- ・ 眠気を催す薬を服用しているとき
- ・ 飲酒時



- 道路を走る前に、練習してください。

- ・ 取り扱いや走行に慣れるまでは、公園などの安全な場所で練習してください。
- ・ 初めて道路に出るときは、介助者に同行してもらってください。

### ⚠ 警告

- 乗車定員は1名です。

- ・ 2人乗り（子供も含む）は絶対にしないでください。
- ・ 犬などのペットを引いて走行しないでください。

- 改造は絶対にしないでください。



# 安全にご使用いただくために

## 運転するときの注意

1

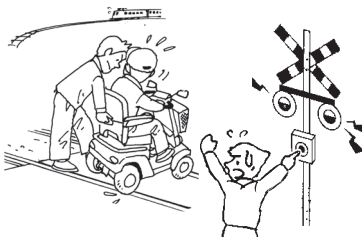
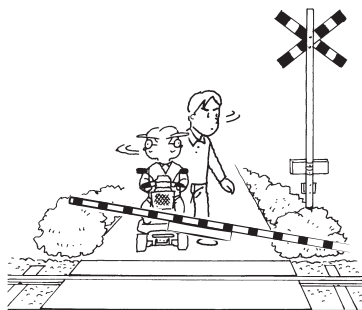
### ⚠ 注意

#### ●踏切の横断

大変危険を伴うため、踏切の横断は出来るだけ避けてください。

やむを得ず踏切を渡る場合は、介助者に同行してもらい、次のことに注意してください。

- ・踏切を横断する前に、バッテリー残量が充分か確認してください。
- ・横断の途中で遮断機が降りて渡り切れない可能性があるため、横断距離の長い踏切は避けてください。
- ・踏切の手前で必ず一旦停止し、前方、左右の安全を確かめてから渡ってください。
- ・警報機が鳴り始めているときや遮断機が降り始めたときは、踏切手前で待機し、絶対に踏切内に入らないでください。
- ・幅の狭い踏切や踏切の端を通るのは避けてください。対向車を避けようとして脱輪したり、砂利にはまる可能性があります。
- ・線路に対して直角に進出し、線路の溝にタイヤを取られたり、はまったりしないように充分注意してください。
- ・夕方から夜間に見通しが悪くなる踏切は、脱輪する可能性が高いため、踏切の横断を避けてください。
- ・踏切内で動けなくなったときは、緊急コールボタンを押し、近くの人々の助けを借りて、手押し移動ください。
- ・万一、線路内から脱出できない場合は、踏切の非常ボタンを押し、踏切の外に退避してください。



#### 医療用電気機器の作動に影響を及ぼす恐れがあります。

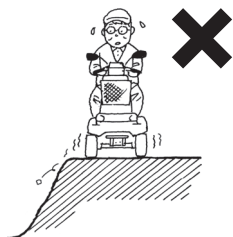
- ・心臓ペースメーカーなど、医療用電気機器を装着されている場合は、医師や医療用電気機器製造業者に充電による影響の有無を確認のうえ使用してください。

# 安全にご使用いただくために \_\_\_\_\_

## ⚠ 警告

- 次のような状況下では、運転を避けるか、  
介助者に同行してもらってください。

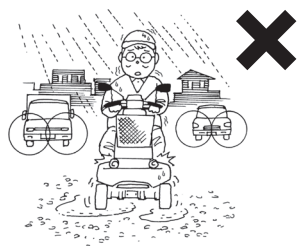
- ・ 防護柵のない水路や路肩付近  
転落の可能性が高く、大変危険です。



- ・ 混雑している道路
- ・ 幅の広い道路の横断歩道
- ・ 狭い道

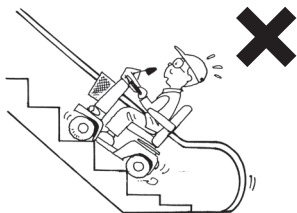


- ・ 降雨や悪天候時
- ・ 夜間
- ・ 水たまり、ぬかるみ
- ・ 雪道や深い砂利道



- エスカレーターは使用禁止です。

- ・ エスカレーターの使用や階段の  
上り下りは、絶対にしないでください。



## ⚠ 注意

- 走行中は、携帯電話やヘッドホンステレオなどを使用しないでください。  
携帯電話やヘッドホンステレオは、停車しキースイッチを「切」にしてから使用してください。

- 走行中、電磁波の影響でブザーが鳴り、停止する場合があります。  
この場合は、キースイッチを一度「切」にし、再度「入」にすれば走行できます。



# 安全にご使用いただくために

## ⚠ 警告

1

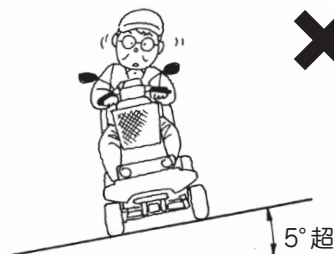
### ●急な坂道の走行は避けてください。

- ・走行できる坂道の角度は、登坂、降坂とも  $10^{\circ}$  以下が目安です。
- ・登降坂の限界を超えると、音声案内や警報表示で、お知らせします。



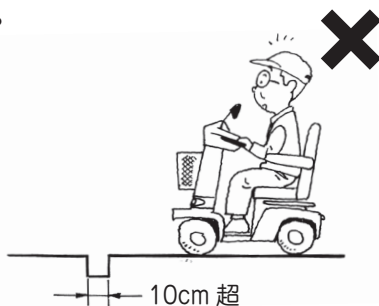
### ●急な斜面の走行は避けてください。

- ・走行できる斜面の角度は  $5^{\circ}$  以下が目安です。
- ・傾斜面では、ハンドルがとられやすいので、両手でハンドルをしっかり握って注意して走行してください。



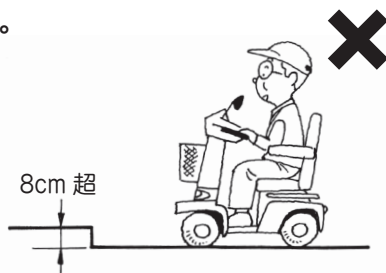
### ●幅の広い溝は乗り越えないでください。

- ・通過できる溝の幅は 10cm 以下が目安です。
- ・溝を乗り越えるときは、両手でハンドルをしっかり握って、溝に直角に通過してください。



### ●大きな段差は乗り越えないでください。

- ・乗り越えられる段差の高さは、8cm 以下が目安です。
- ・段差を通過するときは、両手でハンドルをしっかり握って、段差に直角に通過してください。



# 安全にご使用いただくために \_\_\_\_\_

## 安全ラベル

この製品を安全に使用していただくために、特に重要な事項を記載した安全ラベルが貼ってあります。ご使用前によくお読みください。

安全ラベルは汚したり、はがしたりしないでください。

### 👉 注目

安全ラベルが汚れ、破れ、剥がれなどで読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。安全ラベルはお買上販売店にご注文ください。

#### ⚠ 注意

- 取扱説明書を読んで安全運転に心がけてください。
- この電動車いすは歩行者扱いです。
- 踏切や混雑した道路は避けるか、介助者に同行してもらってください。
- 転倒防止などのため次のような状況下の運転は避けてください。
  - ・急な坂道
  - ・斜面、下り坂での高速走行、急旋回、斜め横断
  - ・下り坂での後進、急停止
  - ・8cm超の段差、10cm超の溝
  - ・雨天、強風、ぬかるみ、雪道、凍結路など悪天候、悪路
- 重量制限は人・荷物含めて100Kg以内です。
- 走行中、電磁波の影響でブザーが鳴り停止することがあります。  
この場合キースwitchを一度「切」にし、再度「入」にしてください。

|                    |                   |       |             |
|--------------------|-------------------|-------|-------------|
| 規格番号               | JIS T 9208:2016   | 種類    | ハンドル型 タイプ 1 |
| 定格電圧               | DC24V             | 旋回安定性 | ★★★         |
| バッテリー形式            | HC38-12A/SER38-12 | 段差乗越性 | ★★★         |
| 使用者最大体重(積載物含)100Kg |                   | 回転性能  | ★・・         |



# 安全にご使用いただくために

1



## 充電の方法

- ①キースイッチを「切」にします。
  - ②充電プラグをコンセントに差し込みます。
  - ③「充電完了」と表示されれば充電完了です。
- \*コードは赤印以上引き出さないでください。



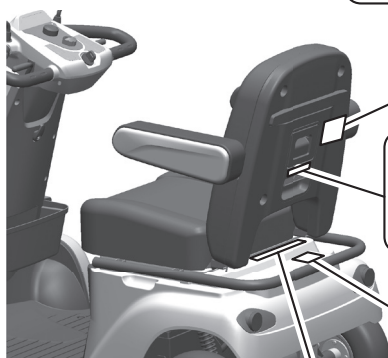
## 警告



感電の恐れがあります。濡れた手や濡れたプラグで充電しないでください。

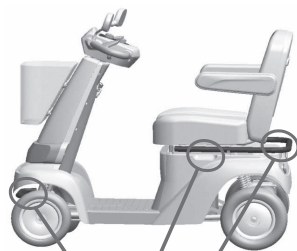


充電中バッテリーに火気を近づけないでください。引火爆発の恐れがあります。



## 注意

思いがけず動き出すおそれがあります。坂道ではこの手押しレバーの操作をしないでください。



持ち上げ用の取っ手部



## 注意

### 踏切の横断

- ・踏切内で立ち往生してしまうおそれがあるため、踏切の横断はできるだけ避けましょう。
- ・やむを得ず踏切を渡る場合は、介助者に同行してもらいましょう。
- ・立ち往生してしまったら、周りの人に助けを求めましょう。

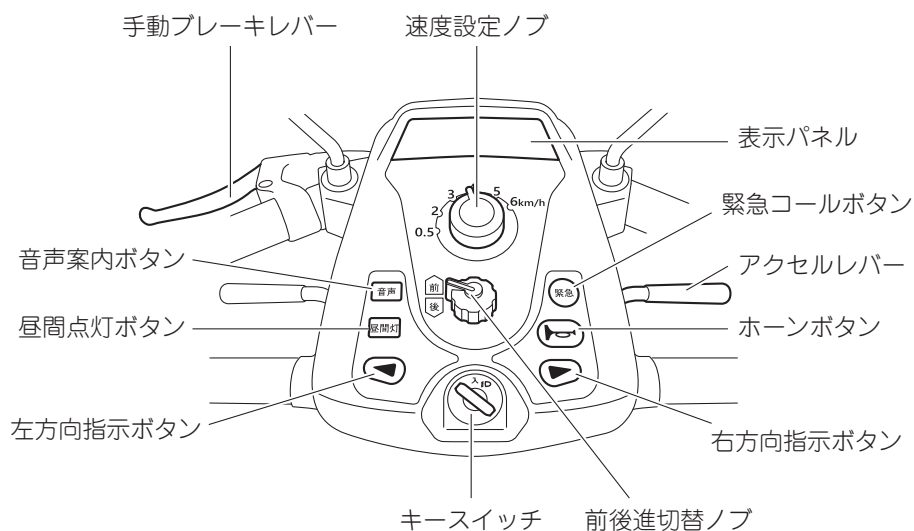
# 運転のしかた

## 各部の名称

お乗りになる前に、各部の名称をおぼえましょう。

各部のはたらきや取扱方法の詳細は、この取扱説明書の“取扱方法”のページをよく読んで理解してください。





# 運転のしかた

## 乗車する前に

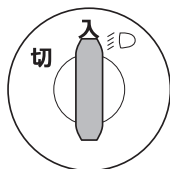
1. キースイッチが「切」になっていることを確認してください。
2. 充電コードが収納されていることを確認してください。



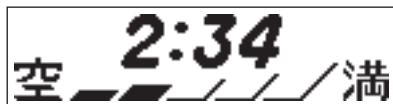
## 走行の前に

1. シートに深く腰掛けてください。
2. バックミラーで後方の状況が見えることを確認してください。  
必要に応じて、バックミラーを動かして調整してください。
3. キースイッチを「入」にしてください。  
必要な場合は、「D」にして、ヘッドライトを点灯してください。
4. 表示パネルで、バッテリーの残量を確認してください。  
不足している場合は、充電してください。

### 注意



- ・ バッテリー残量が以下の表示になったら、早めに充電してください。

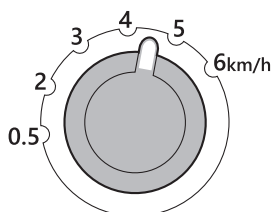


- ・ 同時に『バッテリーが少なくなりました。充電をしてください。』の音声案内が出ます。

### 注意

- 乗り降りは、平らな場所で行ってください。  
必ずキースイッチを「切」の位置で行ってください。
- 乗車時は、必ずアームサポートを通常の位置に下げてください。  
上げたままでは、身体の保持ができず、椅子から落ちる恐れがあります。
- 踏切を横断する前にバッテリー残量が充分なことを確認してください。

5. 最高速度を設定してください。
6. 前後進切替ノブの位置を確認してください。  
※前進する場合は「前」、後進する場合は「後」



前進



後進

## 注意

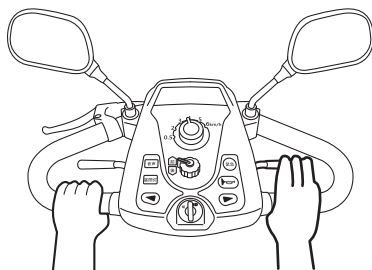
最高速度（前進）は以下を目安に設定してください。

※後進時は目盛りを2以上にしても、最高速度は2km/hです。

| 速度設定ノブの目盛 (km/h) | 速度の目安    | 走行場所         |
|------------------|----------|--------------|
| 0.5              |          | 狭い場所での駐車など   |
| 0.5～2            | ゆっくり歩く速さ | 狭い場所、急な下り坂など |
| 2～4              | 普通に歩く速さ  | 通常の屋外走行      |
| 4～6              | 早足で歩く速さ  | 広く平坦な場所      |

## 発進・走行

1. 前後左右の安全を確認してください。
2. 両手でハンドルを握り、アクセルレバーをゆっくり押し下げてください。  
アクセルレバーの押し加減で、停止状態から設定した速度まで車速を変えることができます。



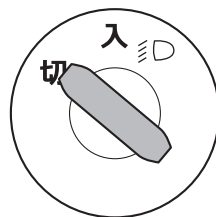
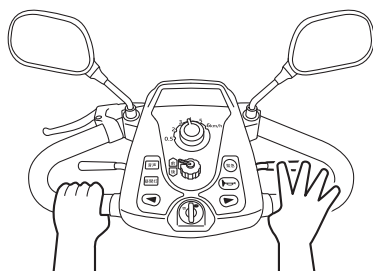
# 運転のしかた

## ⚠ 注意

- 走行中にキースイッチを切らないでください。  
急停止し転倒する恐れがあります。
- 走行中に速度設定ノブを操作しないでください。
- 走行中に前後進切替ノブを操作しないでください。  
操作すると、停止します。  
※誤操作をしたとき：(25 ページ)
- アクセルレバーは、ゆっくり押し下げてください。  
急な操作をすると、車両が止まります。  
※握りこみ緊急停止：(29 ページ)

## 停止・降車

1. アクセルレバーから手を放してください。  
自動的にブレーキがかかり、停止します。
2. キースイッチを「切」にし、キーを抜いてください。



## ⚠ 注意

- 停止距離は走行速度や路面状態によって異なります。  
停止操作は余裕をもって早めに行ってください。
- 事故や盗難を防ぐために、キーの抜き忘れに注意してください。

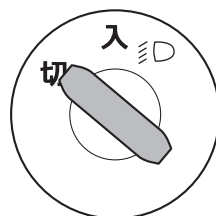
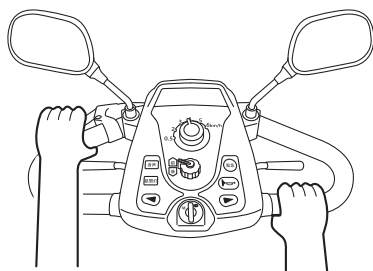


## 緊急時の対応

### ■ 緊急停止のしかた

走行中に危険を感じた時は、以下の操作をしてください。  
どちらかの操作で緊急停止することができます。

- ・ アクセルレバーから手を放し、手動ブレーキレバーを握る
- ・ キースイッチを「切」の位置に回す



### ⚠ 注意

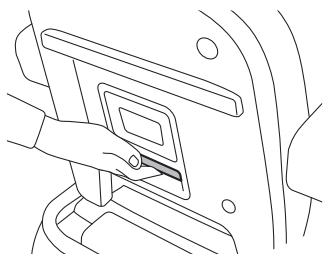
- 緊急時以外は緊急停止の操作をしないでください。  
急停止による思わぬ事故を招く恐れがあります。
- 走行中、手動ブレーキは緊急時以外に使用しないでください。

# 運転のしかた

## 手押し移動の方法

走行中に何らかの原因で動けなくなった場合は、以下の方法で手押し移動してください。

1. キースイッチを「切」にする
2. シートバック背面の手押しレバーを上方に引き上げて、保持する
3. もう片方の手でハンドルを持ち、車体を押して移動する  
※ブレーキをかけられるように、手動ブレーキレバーに指を添えてください。



### ⚠ 警告

坂道では、手押し移動をしないでください。  
車体が思いがけず動き出す恐れがあります。

## スイッチや表示パネルの名称とはたらき

### ■ キースイッチ

電源の「入・切」とヘッドライトの「点灯・消灯」を行うとき使用します。

- ・ 切 : 走行できません。
- ・ 入 : 走行できます。
- ・  : 走行できます。

ヘッドライトとポジションランプが点灯します。

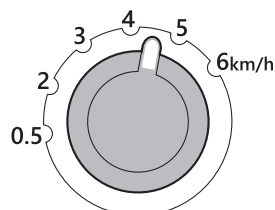


### ■ 速度設定ノブ

走行速度の上限を設定するとき使用します。

最高速度は以下の範囲で無段階に設定できます。

- ・ 前進の最高速度：0.5 ～ 6km/h
- ・ 後進の最高速度：0.5 ～ 2km/h



### 👉 注目

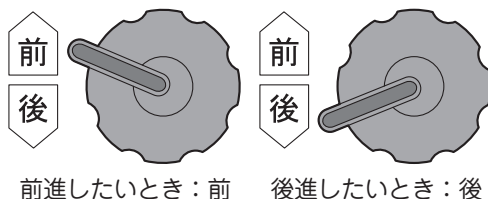
後進は速度設定ノブを 2 以上に動かしても最高速度は 2km/h に制限されます。

### ■ 前後進切替ノブ

前進または後進の切り替えに使用します。

走行したい方向にノブの位置を合わせます。

※ブザーや音声案内で後進の警報をします。



# 取扱方法

## ■ 表示パネル

キースイッチを「入」または「ID」にすると、以下の情報を表示します。

- ・ バッテリー残量、時刻（通常表示）
- ・ 方向指示器の作動、ヘッドライト点灯、手動ブレーキ作動
- ・ 各種警報が作動したときの警報内容表示（23 ～ 28 ページ）

 手動ブレーキ作動表示

 ヘッドライト点灯表示

 左方向指示器作動表示

 右方向指示器作動表示



バッテリー残量

## ■ 方向指示ボタン

曲がる方向を周囲に知らせるとき使用します。

- ・ 左右どちらかの方向指示ボタンを押す：  
押した側の方向指示器と表示パネルの方向指示器作動表示（ ）が点滅します。  
同時に、ブザーが鳴ります。



解除のしかた（以下のどちらかの操作で解除できます）

- ・ 左右どちらかの方向指示ボタンを押す
- ・ ハンドルを操作後、直進状態に戻す

※何もしないと2分後に自動的に解除します。

## ■ ホーンボタン

警音器を鳴らすとき使用します。

- ・ ボタンを押す：ブザーが鳴ります。



## ■ 音声案内ボタン

音声案内の有無を選択するとき使用します。

- ・ ボタンを押すたびに、音声案内あり・なしが選択されます。

音声

## ■ 昼間点灯ボタン

昼間にヘッドライトを点滅させ、歩行者や周囲に自分の存在を目立たせたいとき使用します。

- ・ ボタンを押す：ヘッドライトが点滅します。
- ・ もう一度ボタンを押す：

ヘッドライトが消灯します。

昼間灯

## ■ 緊急コールボタン

周囲に救援を求めたいとき使用します。

- ・ ボタンを長押し：サイレンと音声が流れます。
- ・ 緊急コールボタンまたは、どれかのボタンを押すと、サイレンと音声は止みます。

緊急

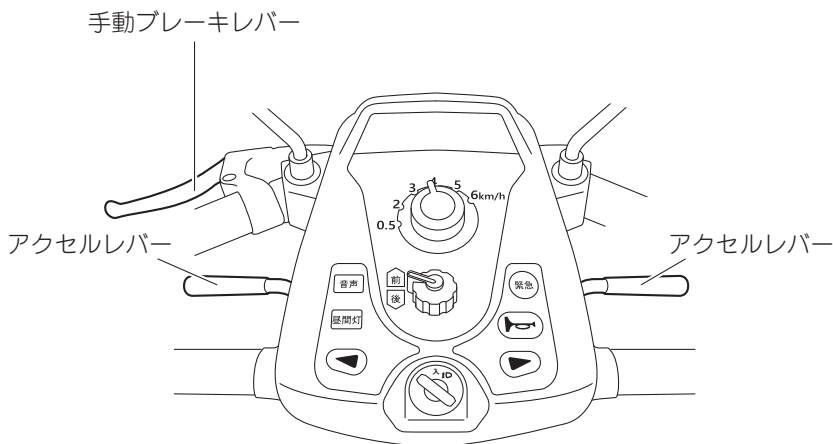
## 操作レバーの名称とはたらき

### ■ アクセルレバー

走行するとき使用します。

- ・ レバーを押し下げる：発進し、速度が上がります。
- ・ レバーを放す：電磁ブレーキが作動し自動的に停止します。

※アクセルレバーの押し加減で、停止状態から設定した最高速度まで車速を変えることができます。



# 取扱方法

## ■ 手動ブレーキレバー

手動ブレーキレバーは以下のとき使用します。

- ① 手押し移動時にブレーキをかけるとき
- ② 走行中に緊急停止するとき
  - ・ レバーを握る：停止します。
  - ・ レバーを放す：走行可能です。
- ③ 盗難抑止機能をセットするとき（30 ページ）

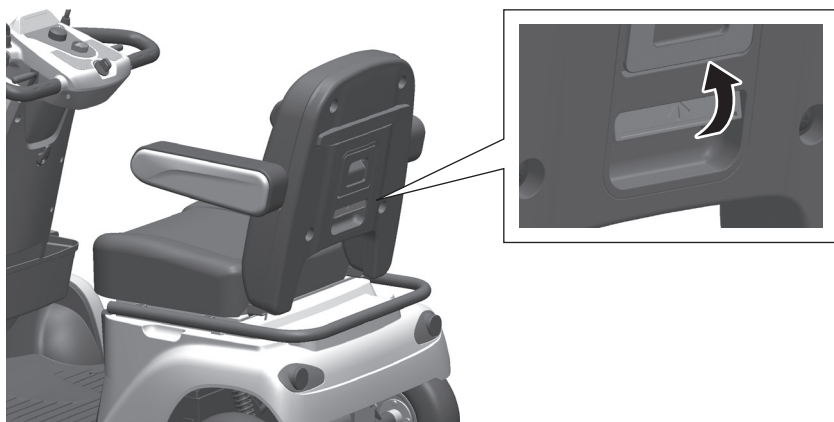
## 👉 注目

通常走行時は、アクセルレバーから手を放すと、自動的にブレーキがかかり停止しますので、手動ブレーキレバーを操作しないでください。

## ■ 手押しレバー

手押し移動するとき使用します。

- ・ レバーを上げる：ブレーキが解除され手押し移動できます。
- ・ レバーを放す：ブレーキがかかり停止します。



## ⚠ 注意

手押し移動中にブレーキをかけるときは、手動ブレーキレバーを握ってください。（手押しレバーを操作しているときは、アクセルレバーから手を放してもブレーキは効きません。）

## 収納

この製品には、便利な収納機能が装備されています。  
指定された許容重量を守ってご使用ください。

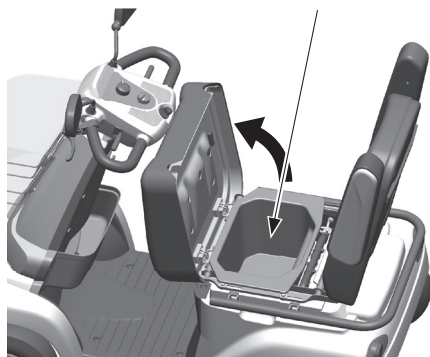
フロントバスケット  
許容重量：3kg

コンビニフック  
許容重量：1kg

フロントポケット  
許容重量：2kg



収納ボックス  
許容重量：5kg



### ●収納ボックスの開けかた

- ①アームサポートを上げる。
- ②シート座面の後部をもち上げる。

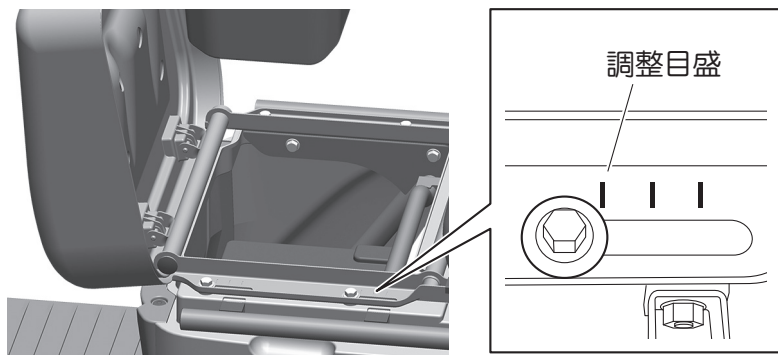
※シート座面前部は開きません。

# 取扱方法

## シート・バックミラー等の調整

### ■ シートの前後位置調整

シートは、体格に合わせて前後方向に調整できます。  
運転・操作のしやすい位置に調整してください。

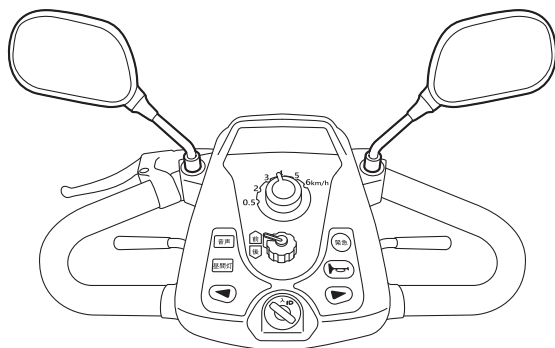


- ・ シートは 4 本のボルトで固定されています。
- ・ 調整時は 4 箇所とも同じ目盛に合わせてください。

シート位置の調整は、お買上販売店にお申し付けください。  
※出荷時は、最後部にセットしてあります。

### ■ バックミラーの調整

バックミラーは、左右 1 個ずつ標準装備されています。  
走行時に後方の状況が確認できるように、調整してください。  
※出荷時は、収納ボックス内に同梱されています。





## 警報と音声案内

この製品には使用中に注意を促すための警報機能があり、次のような場合にはブザーや表示パネル、音声案内などでお知らせします。

### 👉 注目

音声案内について：音声案内ボタンで音声案内「なし」を選択しても音声案内がある項目があります。

- ：音声案内「あり」を選択したときだけ、音声案内があります。
- ：音声案内「あり」「なし」に関係なく、音声案内があります。

### ■ スイッチなどの操作をしたとき

故障ではありません。

運転している人や周りの人に注意を促します。

#### 1. 前後進切替ノブを「後」にしたとき

| 音声案内 (○) | 表示パネル           | ブザー           | 警報の意味・対応                          |
|----------|-----------------|---------------|-----------------------------------|
| 「バックします」 | 空 <b>2:34</b> 満 | プルルル、<br>プルルル | 後進が選択されています。<br>→後方に注意して後進してください。 |

#### 2. 方向指示ボタンを押したとき

| 音声案内 (○)  | 表示パネル                   | ブザー          | 警報の意味・対応           |
|-----------|-------------------------|--------------|--------------------|
| 「左に曲がります」 | 点滅 ←<br>空 <b>2:34</b> 満 | ピッ、ピッ、<br>ピッ | 方向指示器が作動中です。       |
| 「右に曲がります」 | 点滅 →<br>空 <b>2:34</b> 満 | ピッ、ピッ、<br>ピッ | →注意して左折(右折)してください。 |

曲がり終わるか、方向指示ボタンを再度押すと、警報は停止します

# 取扱方法

## 3. 音声案内ボタンを押したとき

| 音声案内 (●)     | 表示パネル           | ブザー | 警報の意味・対応        |
|--------------|-----------------|-----|-----------------|
| 「音声案内を始めます」  | 空 <b>2:34</b> 満 | なし  | 音声案内の有無を選択しました。 |
| 「音声案内を終わります」 |                 |     |                 |

音声案内ボタンを押すたびに、音声案内「あり」「なし」が、交互に切り替わります

## 4. キースイッチを操作してヘッドライトを点灯 / 消灯させた時

| 音声案内 (○)   | 表示パネル                                                                                             | ブザー | 警報の意味・対応      |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------|
| 「ライトをつけます」 |  空 <b>2:34</b> 満 | なし  | ヘッドライトを点灯します。 |
| 「ライトを消します」 | 空 <b>2:34</b> 満                                                                                   | なし  | ヘッドライトを消灯します。 |

## 5. 手押しレバーを操作した時

| 音声案内 | 表示パネル   | ブザー                                      | 警報の意味・対応        |
|------|---------|------------------------------------------|-----------------|
| なし   | ブレーキ解除中 | ピッ、ピッ、<br>ピッ、ピッ、<br>ピッ<br>(2 秒間に<br>5 回) | 手押しレバーを操作しています。 |

手押し移動をやめればブザーは止まります

## ■ キースイッチを切り忘れたとき（放置防止警報）

キースイッチの切り忘れを防止します。

| 音声案内 (●)                             | 表示パネル           | ブザー | 警報の意味・対応                             |
|--------------------------------------|-----------------|-----|--------------------------------------|
| 「キースイッチを切ってください」<br>※ 3 分ごとに合計 3 回案内 | 空 <b>2:34</b> 満 | なし  | キースイッチを切り忘れています。<br>→キースイッチを切ってください。 |

## ■ 誤操作をしたとき（誤操作防止警報）

### 1. アクセルレバーを操作しながら、キースイッチを「入」の位置にしたとき

| 音声案内（●）                | 表示パネル                    | ブザー               | 警報の意味・対応                                      |
|------------------------|--------------------------|-------------------|-----------------------------------------------|
| 「アクセル操作をもう一度やり直してください」 | 誤発進防止<br>アクセルから手を放してください | ピッ、ピッ<br>(1秒間に2回) | 誤操作をしました。<br>→アクセルレバーから手を放し、もう一度操作し直せば走行できます。 |

### 2. 走行中に前後進切替ノブを操作したとき

| 音声案内（●）                                       | 表示パネル                    | ブザー               | 警報の意味・対応                                       |
|-----------------------------------------------|--------------------------|-------------------|------------------------------------------------|
| 「バックします。アクセル操作をもう一度やり直してください」（前進中に後進に切り替えた場合） | 前⇄後停止<br>アクセルから手を放してください | ピッ、ピッ<br>(1秒間に2回) | 誤操作をしました。<br>→アクセルレバーから手を放し、もう一度操作し直せば、走行できます。 |
| 「アクセル操作をもう一度やり直してください」（後進中に、前進に切り替えた場合）       |                          |                   |                                                |

### 3. 走行中に手押しレバーを操作したとき

| 音声案内 | 表示パネル        | ブザー                            | 警報の意味・対応                         |
|------|--------------|--------------------------------|----------------------------------|
| なし   | ブレーキ解除<br>保留 | ピッ、ピッ、ピッ、<br>ピッ、ピッ<br>(2秒間に5回) | 誤操作をしました。<br>→手押しレバーから手を放してください。 |

# 取扱方法

## ■ 走行中、注意を必要とする状況であるとき

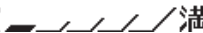
### 1. 急な坂や斜面を走行しているとき（急坂警報、過熱警報）

| 音声案内（○）                           | 表示パネル                | ブザー                                          | 警報の意味・対応                                                                      |
|-----------------------------------|----------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 「急な上り坂です。安全に気をつけてください」            | 上り坂警報 / 安全に気をつけてください | ピッ、ピッ、ピッ、<br>ピッ、ピッ<br>(2秒間に5回)               | 10度以上の登坂をしています。<br>→急坂での使用をできるだけ早く終了してください。                                   |
| 「急な下り坂です。安全に気をつけてください」            | 降り坂警報 / 安全に気をつけてください | ピッ、ピッ、ピッ、<br>ピッ、ピッ<br>(2秒間に5回)               | 10度以上の降坂をしています。<br>→急坂での使用をできるだけ早く終了してください。                                   |
| 「急坂です。安全に気をつけてください」<br>※ 10度以上の場合 | 急坂警報 / 安全に気をつけてください  | ピッ、ピッ、ピッ、<br>ピッ、ピッ<br>(2秒間に5回)<br>※ 10度以上の場合 | 左右6度以上の急斜面を走行しています。<br>→急斜面での使用をできるだけ早く終了してください。                              |
| 「無理な走りが続きました。少し休ませてください」          | 過熱警報 / 少し休ませてください    | ピッ、ピッ<br>(1秒間に2回)                            | モータ、コントローラが過熱しています。引き続き使用すると停止します。<br>→安全な場所に移動し、警報が出なくなるまで休ませてください。<br>(👉注目) |

## 👉 注目

- ・ 過熱により停止した場合でも、アクセルを操作し直すと1分間だけ低速で走行することができます。
- ・ 1分後に再停止しても、アクセルを操作し直せば、また1分間走行できますので、安全な場所に移動して警報が出なくなるまで休ませてください。

## 2. バッテリー残量が少なくなったとき（バッテリー残量警報）

| 音声案内（●）                                 | 表示パネル                                                                                 | ブザー | 警報の意味・対応                           |
|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------------------------------|
| 「バッテリーが少なくなりました。充電をしてください」              | 空  満 | なし  | バッテリー残量が少なくなりました。<br>→早めに充電してください。 |
| 「バッテリーが少なくなりました。充電をしてください」<br>※ 2 回連続案内 | 空  満 | なし  | まもなく走行できなくなります。<br>→速やかに充電してください。  |

## ■ 走行中、車両が停止したとき

| 音声案内（●）                          | 表示パネル                     | ブザー                           | 警報の意味・対応                                                                   |
|----------------------------------|---------------------------|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 「緊急停止しました。アクセル操作をもう一度やり直してください」  | 握りこみ停止。アクセルから手を放してください    | なし                            | アクセルレバーを握りこみました。<br>→アクセルレバーから手を放し、再度操作すれば走行できます。                          |
|                                  |                           |                               | 走行中に、手動ブレーキレバーを操作しました。<br>→手動ブレーキとアクセルレバーから手を放し、再度アクセルレバーを操作すれば走行できます。     |
| 「アクセル操作をもう一度やり直してください」           | モーターロック停止。アクセルから手を放してください | ピッ、ピッ<br>(1 秒間に 2 回)          | 車輪が溝や段差でロックして走行できません。<br>→これ以上の段差や溝は乗り越えられませんので、回避してください。                  |
| 「異常が発生しました。アクセル操作をもう一度やり直してください」 | アクセル操作をやり直してください          | ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ<br>(1 秒間に 5 回) | バッテリー残量が限界まで少なくなりました。<br>→速やかに充電してください。<br>※アクセルを戻してから、再度操作すれば少しの距離走行できます。 |

# 取扱方法

## ■ 充電中

| 音声案内                 | 表示パネル          | ブザー                            | 警報の意味・対応                                                                                                                                          |
|----------------------|----------------|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 「充電を始めます」 (○)        | 充電中            | なし                             | 電源プラグをコンセントに差し込むと、充電を開始したことをお知らせします。                                                                                                              |
| 「充電中です」 (●)          | ○時間○分充電しています   | なし                             | 充電中にホーンボタンまたは方向指示ボタンを押したとき、充電中であることをお知らせします。                                                                                                      |
| 「充電は終わっています」 (●)     | ○時間○分充電しました    | なし                             | 充電中にホーンボタンまたは方向指示ボタンを押したとき、充電が完了していればお知らせします。                                                                                                     |
| 「まだ充電が終わっていません」 (●)  | 表示なし           | なし                             | 充電中に電源プラグをコンセントから抜きました。<br>→充電が完了するまで、電源プラグをコンセントから抜かないでください。                                                                                     |
| 「キースイッチを切ってください」 (●) | キースイッチを切ってください | ピッ、ピッ、ピッ、<br>ピッ、ピッ<br>(1秒間に5回) | 充電中にキースイッチを「入」または「  」の位置に回しました。<br>→キースイッチを「切」の位置にすれば充電を再開します。 |

## その他の機能

この製品には、以下のような便利な機能が装備されています。  
それらの機能を充分理解して、快適にご使用ください。

### ■ ヘッドライト自動消灯機能

バッテリーの無駄な消費を防ぐために、ヘッドライトを点灯したまま放置した場合、10分後に自動的に消灯します。

※アクセルレバーを操作すれば、ヘッドライトは再び点灯します。

### ■ 握りこみ緊急停止機能

アクセルレバーを強く握りこんでしまった場合、自動的に停止させます。  
(前進時、後進時とも作動)

また、音声案内やブザーでお知らせします。

※アクセルレバーから手を放せばブザー音は止まり、再び走行できます。

### ⚠ 注意

急ブレーキがかかりますので、故意に使用しないでください。

### ■ コーナー減速機能

カーブを曲がるとき、自動的に速度が落ちスムーズに走行できます。

※走行速度が 4km/h 以上のとき作動します

※後進時は最高速が 2km/h なので作動しません

# 取扱方法

---

## ■ 盗難抑止機能

駐車中にハンドルを操作すると、警報で周囲に知らせ、盗難を抑止します。

### ● セットのしかた

以下どちらかの操作をしてください。

- ・ キースイッチ「入」の位置で、手動ブレーキレバーを握ったままキースイッチを「止」の位置にし、キーを抜く。
- ・ キースイッチ「入」の位置で、手動ブレーキレバーを一度握った後、10 秒以内にキースイッチを「止」の位置にし、キーを抜く。

※セットが完了すると表示パネルが以下の表示になり、30 秒後に消灯し、約 3 時間盗難抑止機能が働きます。



### 👉 注目

---

手動ブレーキレバーは表示パネルに((P))マークが表示されるまで握ってください。

---

### ● 解除のしかた

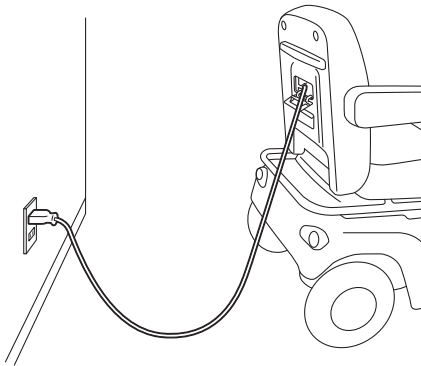
キースイッチを「入」の位置に回す

※セットしてから 3 時間経過すると自動的に解除されます。



## 充電の手順

1. キースイッチを「切」にします。
2. 充電プラグカバーを開けて、充電コードを引き出します。
3. 電源プラグを家庭用の AC100V コンセントに差し込みます。
4. 充電が開始されます。  
充電中は、表示パネルに「充電中」と表示されます。  
また、「充電を始めます」の音声案内があります。

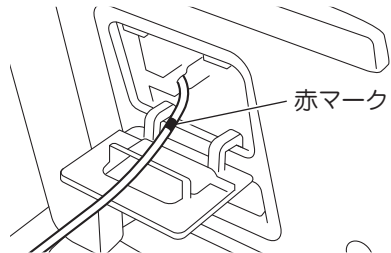


2:34

充電中

### ⚠ 注意

- 濡れた手や濡れた電源プラグで充電しないでください。
- 引火爆発の恐れがあります。  
充電中はバッテリーに火気を近づけないでください。
- 充電コードは赤マーク以上引き出さないでください。  
コードの断線や収納できなくなる可能性があります。
- 電源プラグは根元まで差し込んでください。
- 雷が鳴っている時は、充電を中止し充電コードをコンセントから抜いてください。  
落雷により故障する恐れがあります。



# 充電のしかた

## 充電の完了

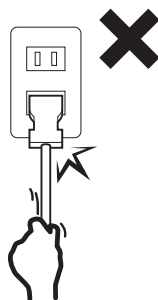
1. 充電が完了すると、表示パネルに「充電完了」と表示されます。  
電源プラグをコンセントから抜いてください。

2:34  
**充電完了**

2. 充電コードを収納します。  
※充電コードは、コード出口部分を少し引いてから戻すと自動的に巻き取られます。

### ⚠ 注意

- 電源プラグを抜く時は、コードを持って引っ張らないでください。  
コードが断線する恐れがあります。
- 電源プラグを持って抜いてください。



## 充電時間の目安

充電を始めてから完了するまでの時間の目安は、バッテリー残量が以下の状態から充電を開始した場合、8～11時間です。

空  満

### 👉 注目

充電時間は、バッテリー新品で外気温 20℃での目安であり、バッテリーの状態や外気温度等によって変化します。

- 「充電完了」の表示が出るまで充電を行ってください。

# バッテリーについて

## バッテリーの取り扱い

- シールドバッテリーを使用していますので、バッテリー液量の点検および補水の必要はありません。
- バッテリーの清掃、点検や交換はお買上げの販売店にご相談ください。

### 注意

バッテリーを分解しないでください。

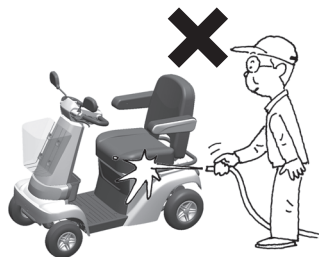
# お手入れと点検整備

## 日常のお手入れ

車体が汚れた場合は、水を絞った柔らかい布でふき取ってください。  
汚れがひどい場合は、布に中性洗剤をしみこませてふき取り、その後、水を絞った柔らかい布でふいてください。

### ⚠ 注意

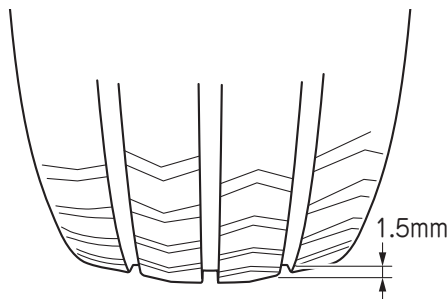
- 手入れをするときは、キースイッチを「切」の位置にしてください。
- 水洗いをしないでください。電気系統の故障の原因になります。
- ガソリン、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。故障や破損の原因になります。



## タイヤの点検

タイヤの溝が減っていたら（溝深さ 1.5mm 以下）、早めにタイヤを交換してください。

※タイヤの交換は、販売店にお申し付けください。



### 👉 注目

ノーパンクタイヤです。空気圧の点検は必要ありません。

# お手入れと点検整備

## 日常点検項目

### 注意

走行する前に、各部の点検をしてください。異常がみられる場合は、お買い上げいただいた販売店で点検・整備を受けてから使用してください。

| 点検箇所      | 点検内容                       |
|-----------|----------------------------|
| ハンドル      | ゆるみ・がたはありませんか？             |
|           | スムーズに動きますか？                |
| アクセルレバー   | スムーズに動きますか？                |
|           | 手を放すと、もとに戻りますか？            |
| 前後進切替ノブ   | スムーズに動きますか？                |
| 速度設定ノブ    | スムーズに動きますか？                |
| 表示パネル     | 正常に表示しますか？                 |
| ホーンボタン    | 押すと警音器が鳴りますか？              |
| 方向指示ボタン   | 押すと方向指示器が点滅しますか？           |
| ヘッドライト    | 点灯しますか？                    |
| 方向指示器     | 点滅しますか？                    |
| フロント点滅ランプ | 点滅しますか？                    |
| テールライト    | 点滅しますか？                    |
| バックミラー    | 汚れや損傷はありませんか？              |
| タイヤ       | 亀裂や損傷はありませんか？              |
|           | 摩耗していませんか？                 |
| モーター      | 異常な音はしませんか？                |
| 電磁ブレーキ    | アクセルレバーから手を放すと、自動的に止まりますか？ |
| その他       | 走行中、異常な音はしませんか？            |

# お手入れと点検整備

## 定期点検項目

| 点検箇所     | 点検内容            | 1ヶ月 | 1年毎 |
|----------|-----------------|-----|-----|
| ハンドル     | 操作具合、ゆるみ、ガタ     | ○   | ○   |
|          | ステアリングシャフト緩み、損傷 | ○   | ○   |
|          | タイロッド損傷、ナット緩み   | ○   | ○   |
| レバー      | アクセルレバー作動       | ○   | ○   |
|          | 握り込み停止作動        | ○   | ○   |
|          | 手動ブレーキ効き具合      | ○   | ○   |
|          | ブレーキの遊び、操作荷重    | ○   | ○   |
|          | ブレーキスイッチ作動      | ○   | ○   |
|          | 手押しレバー作動        | ○   | ○   |
| 操作パネル    | 速度設定ノブ作動        | ○   | ○   |
|          | 前後進切替ノブ作動       | ○   | ○   |
|          | ホーンボタン作動        | ○   | ○   |
|          | 方向指示ボタン作動       | ○   | ○   |
|          | キースイッチ作動        | ○   | ○   |
|          | ライト類点灯          | ○   | ○   |
| サスペンション  | 取付状態、損傷         | ○   | ○   |
| タイヤ      | 摩耗、亀裂等          |     | ○   |
| ホイール     | 回転および異音、ガタ、損傷   | ○   | ○   |
|          | ボルト、ナットの緩み      | ○   | ○   |
| バッテリー    | ターミナル部緩み、腐食     | ○   | ○   |
|          | 外観              |     | ○   |
| 充電器      | 充電機能、充電状態表示     | ○   | ○   |
|          | 充電コードの損傷        |     | ○   |
| 配線       | コネクタ-接続部の緩み、損傷  |     | ○   |
| 駆動部      | モータ、ギヤの回転       | ○   | ○   |
|          | オイル漏れ           | ○   | ○   |
| シート      | 固定ボルト緩み、ガタ      | ○   | ○   |
| ブレーキケーブル | 摩耗、損傷           |     | ○   |
| 全般       | 異音、動作           | ○   | ○   |
|          | ボルト、ナット類緩み      | ○   | ○   |
|          | 変形、損傷、異常な汚れ、錆   |     | ○   |

## 保管のしかた

### ■ 日常の保管は、次の手順に従ってください。

1. キースイッチを「切」にし、キーを抜いてください。
2. 雨・露・直射日光などを受けにくい場所に保管してください。

### ■ 長期間使用せず保管する場合は、次の手順に従ってください。

1. バッテリーを充電してください。（「充電完了」の表示が出るまで）
2. 電源プラグを抜いて、充電コードを収納してください。
3. キースイッチを「切」にし、キーを抜いてください。
4. 平坦で、雨・露や直射日光を受けない屋内に保管してください。



### ⚠ 注意

- バッテリーは自然放電しますので、保管中も1か月に1回は充電してください。
- キーは子供の手の届かないところに保管してください。

## 運搬のしかた

### 1. 持ち上げによる運搬

- 必ず持ち上げハンドルを持って持ち上げてください。

### 2. 車両による運搬

- 車両への積み込みは道板などを使用して、手押しで行ってください。
- 車両の荷台や荷室にロープなどで確実に固定してください。  
※ロープは持ち上げハンドル以外には掛けないでください。



### ⚠ 警告

- 持ち上げる場合は、3人以上で作業してください。
- 人を乗せたまま持ち上げたり、運搬したりしないでください。
- 人を乗せたまま車両に積み込まないでください。



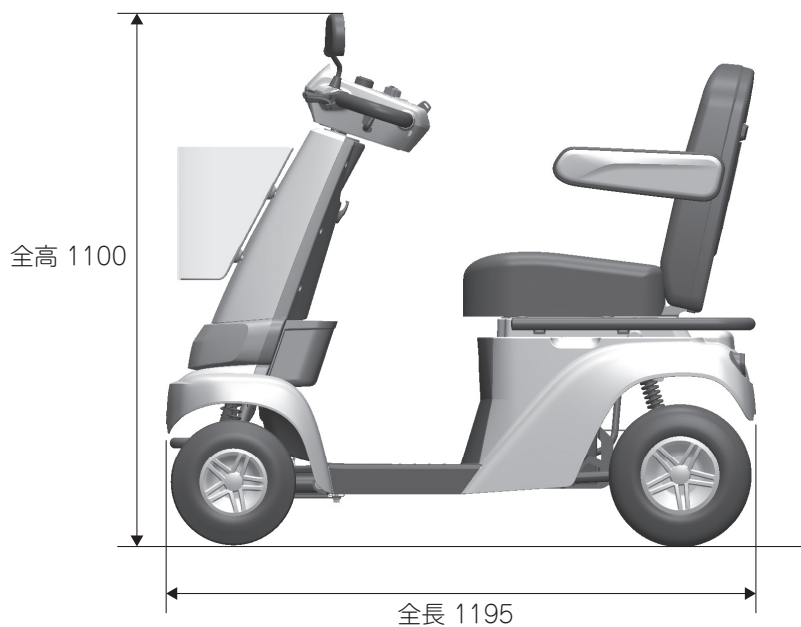
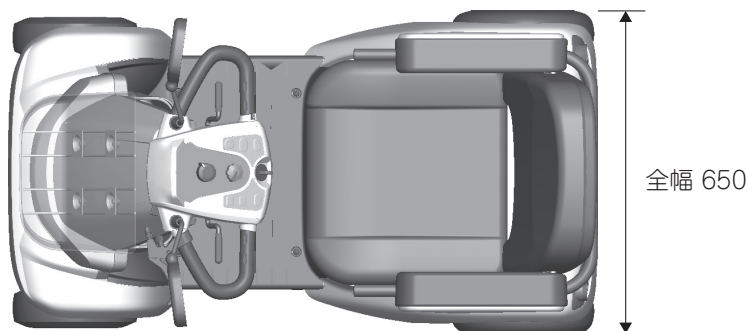
## 主要諸元

| 項目                  |               | 諸元                                                              |
|---------------------|---------------|-----------------------------------------------------------------|
| 型式                  |               | K504                                                            |
| 製品の呼び方              |               | 回転性能 1.2M 形（タイプ I）                                              |
| 寸法（全長×全幅×全高）（mm）    |               | 1,195 × 650 × 1,100                                             |
| 本体重量（バッテリー含む重量）（kg） |               | 70（101）                                                         |
| モーター（30 分定格出力）      |               | DC24V（390W）× 1 個                                                |
| バッテリー（5 時間率）        |               | 種類：HC38-12A/SER38-12<br>（防漏型鉛蓄電池）<br>電圧：12V 容量：32Ah<br>使用個数：2 個 |
| 充電器                 |               | 自動充電器（車載式）                                                      |
| タイヤ（前輪）／（後輪）        |               | ノーパンクタイヤ<br>前（3.00-4）/ 後（3.50-5）                                |
| 駆動方式                |               | 後 2 輪駆動方式（デフ付）                                                  |
| 制動方式                |               | 電磁ブレーキ・モーター発電制動<br>内払式手動ブレーキ                                    |
| 操舵方式                |               | ループハンドルによる前輪操舵                                                  |
| 制御方式                |               | アクセルレバーによる無段階速度制御                                               |
| シート                 | 構造            | 前後位置無段階固定調整式<br>アームサポート跳ね上げ式                                    |
|                     | 幅×奥行×バック高（mm） | 400 × 395 × 445                                                 |
| 最高速度                | 前進（km/h）      | 0.5 ～ 6.0 無段階                                                   |
|                     | 後進（km/h）      | 0.5 ～ 2.0 無段階                                                   |
| 実用登降坂角度（°）          |               | 10                                                              |
| 連続走行距離（km）          |               | 28 <sup>※</sup>                                                 |
| 最小回転半径（最外側）（mm）     |               | 1,450                                                           |
| 段差乗り越高さ／溝乗越幅（mm）    |               | 80 以下／ 120 以下                                                   |
| 使用者最大体重（kg）         |               | 100（積載物を含む）                                                     |

※ JIS T9208:2016 11.1.13 連続走行距離試験にて算出

## 外観図

単位：mm



## 静的安定性試験結果

JIS T9208 : 2016 11.1.6 で定められた条件の下での結果です。

| 項目    | 車輪ロックなしの場合 | 車輪ロックありの場合 |
|-------|------------|------------|
|       | 標準状態       | 最も不安定な状態   |
| 後方安定性 | —          | 20°        |
| 前方安定性 | —          | 20°        |
| 側方安定性 | —          | 15°        |

(試験条件：ダミーウエイト 100kg 搭載)

## 動的安定性試験結果

JIS T9208 : 2016 11.1.14.1 で定められた条件のもとでの結果です。

| 評価項目                                  | 座位の状態    |
|---------------------------------------|----------|
|                                       | 最も不安定な位置 |
| 斜面上での側方に対する動的安定性（最大傾斜角度）              | 10°      |
| 円旋回での側方に対する動的安定性（最小直径）                | 2.4m     |
| 急激な円旋回での側方に対する動的安定性（適合性）              | 適合       |
| 前向き段差乗り上げ時における動的安定性（最大段差高）            | 50mm     |
| 斜め段差降り時における側方の動的安定性（最大段差高）            | 50mm     |
| 前進最高速度での段差乗り上げ時における前方に対する動的安定性（最大段差高） | 50mm     |

(試験条件：転倒防止装置なし、縁石乗り上げ装置なし、搭乗者体重 100kg)

# 保証とサービス

## 製品の保証について

### ■ 保証期間

お買い上げいただいた日から1年間です。

### ■ 保証内容

保証期間内に、本製品を構成する純正部品に材料または製造上の不具合が起きた場合、これを交換または無償修理いたします。

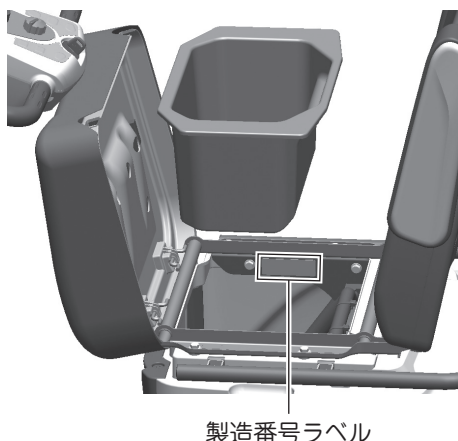
詳しくは、本書の巻末に添付されている保証書をご覧ください。

## サービス

お買い上げ後に修理や点検等のサービスを受けられる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。その際、型式や製造番号を併せてご連絡ください。

### 👉 注目

保証書に製造番号を記入しておいてください。



# 故障かな？と思ったら

## 症状と対応方法

本製品のご使用中に次のような症状がありましたら、下表に従って点検・対応してください。解決しない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

| 症状            | 点検・対応方法                                                             | 参照ページ  |
|---------------|---------------------------------------------------------------------|--------|
| 発進しない         | キースイッチが「切」になっていませんか？<br>→キースイッチを「入」にしてください。                         | 12 ページ |
|               | バッテリー残量が不足していませんか？<br>→バッテリーを充電してください。                              | 12 ページ |
|               | アクセルレバーを操作しながらキースイッチを「入」にしていますか？<br>→アクセルレバーから手を放し、再度操作してください。      | 25 ページ |
|               | アクセルレバーを握りこんでいませんか？<br>→アクセルレバーから手を放し、再度操作してください。                   | 29 ページ |
|               | 手動ブレーキレバーを握っていませんか？<br>→手動ブレーキレバーとアクセルレバーから手を放し、再度アクセルレバーを操作してください。 | 20 ページ |
| スピードが出ない      | 速度設定ノブの位置が低速になっていませんか？<br>→速度設定ノブを回して設定速度を上げてください。                  | 13 ページ |
|               | バッテリー残量が不足していませんか？<br>→バッテリーを充電してください。                              | 12 ページ |
|               | 急な上り坂では、スピードが遅くなります。<br>異常ではありません。                                  | —      |
| 走行中に<br>警報が鳴る | 急坂を走行していませんか？<br>→急坂での使用をできるだけ早く終了してください。                           | 26 ページ |
|               | モーターやコントローラが過熱しています。<br>→安全な場所に移動し休ませてください。                         | 26 ページ |

# 故障かな？と思ったら \_\_\_\_\_

| 症状             | 点検・対応方法                                       | 参照ページ  |
|----------------|-----------------------------------------------|--------|
| 警報が鳴り、<br>停止する | バッテリー残量が限界まで少なくなりました。<br>→速やかにバッテリーを充電してください。 | 27 ページ |
|                | モーター、コントローラが過熱しています。<br>→安全な場所に移動し休ませてください。   | 26 ページ |
|                | タイヤが溝や段差にはまっていますか？<br>→溝や段差を回避してください。         | 27 ページ |
| 音声案内が<br>ない    | 音声案内なしを選択していませんか？<br>→音声案内ボタンを押してください。        | 18 ページ |
|                | 上記で解決しない場合は販売店にご相談ください。                       | —      |
| 表示が出ない         | 販売店にご相談ください。                                  | —      |

## ■時刻の合わせ方

表示パネルの時刻表示が実際の時刻と合っていない場合は、以下の手順で調整してください。

- ①「昼間点灯ボタン」を押した状態で、キースイッチを「入」にしてください。
- ②表示パネルに【時刻の調整】が表示され、分の数字が点滅しています。  
※点滅している数字が調整可能です。



- ③調整したい数字（時または分）を、ホーンボタンで選択してください。  
※ホーンボタンを押すたびに、時の数字と分の数字の点滅が切り替わります。
- ④方向指示ボタン（左）を押すと点滅している数字がマイナスされ、方向指示ボタン（右）を押すとプラスされます。正確な時刻に合わせてください。  
→これで調整完了です。
- ⑤昼間点灯ボタンを押すと、表示が元の状態に戻ります。

# 故障かな？と思ったら

## さくいん

### あ

|                 |    |
|-----------------|----|
| 安全ラベル.....      | 8  |
| 運転するときの注意 ..... | 5  |
| 運転の前に.....      | 4  |
| 運搬上の注意.....     | 38 |

### か

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 外観図 .....             | 40 |
| 各部の名称.....            | 10 |
| 緊急時の対応.....           | 15 |
| 警報と音声案内 .....         | 23 |
| 航空機に搭乗される場合のお願い ..... | 50 |

### さ

|                          |    |
|--------------------------|----|
| サービス .....               | 42 |
| シート、バックミラー等の調整.....      | 22 |
| 充電時間の目安 .....            | 32 |
| 充電の完了.....               | 32 |
| 充電の手順.....               | 31 |
| 収納 .....                 | 21 |
| 主要諸元 .....               | 39 |
| 乗車する前に.....              | 12 |
| 症状と対応方法.....             | 43 |
| スイッチや表示パネルの名称とはたらき ..... | 17 |
| 静的安定性試験結果 .....          | 41 |
| 製品の保証について .....          | 42 |
| 走行の前に.....               | 12 |
| 操作レバーの名称とはたらき .....      | 19 |
| その他の機能.....              | 29 |

# 故障かな？と思ったら \_\_\_\_\_

## た

|                 |    |
|-----------------|----|
| タイヤの点検 .....    | 34 |
| 長期保管のしかた .....  | 37 |
| 定期点検 .....      | 36 |
| 停止・降車 .....     | 14 |
| 手押し移動の方法 .....  | 16 |
| 動的安定性試験結果 ..... | 41 |

## な

|               |    |
|---------------|----|
| 日常点検 .....    | 35 |
| 日常のお手入れ ..... | 34 |

## は

|             |    |
|-------------|----|
| 発進・走行 ..... | 13 |
|-------------|----|



# 点検記録・修理記録

## 定期点検記録

■ 定期点検を行ったら、下表に記録してください。

✓：異常なし A：調整 △：修理 ×：交換 T：締付 C：清掃 L：給油

| 点検箇所     | 点検項目            | 点検時期  |       |       |       |
|----------|-----------------|-------|-------|-------|-------|
|          |                 | 初期点検  | 6ヶ月   | 1年    | 1年半   |
|          |                 | 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 |
| ハンドル     | 操作具合、ゆるみ、ガタ     |       |       |       |       |
|          | ステアリングシャフト緩み、損傷 |       |       |       |       |
|          | タイロッド損傷、ナット緩み   |       |       |       |       |
| レバー      | アクセルレバー作動       |       |       |       |       |
|          | 握り込み停止作動        |       |       |       |       |
|          | 手動ブレーキ効き具合      |       |       |       |       |
|          | ブレーキの遊び、操作荷重    |       |       |       |       |
|          | ブレーキスイッチ作動      |       |       |       |       |
|          | 手押しレバー作動        |       |       |       |       |
|          |                 |       |       |       |       |
| 操作パネル    | 速度設定ノブ作動        |       |       |       |       |
|          | 前後進切替ノブ作動       |       |       |       |       |
|          | ホーンボタン作動        |       |       |       |       |
|          | 方向指示ボタン作動       |       |       |       |       |
|          | キースイッチ作動        |       |       |       |       |
|          | ライト類点灯          |       |       |       |       |
| サスペンション  | 取付状態、損傷         |       |       |       |       |
| タイヤ      | 摩耗、亀裂等          |       |       |       |       |
| ホイール     | 回転および異音、ガタ、損傷   |       |       |       |       |
|          | ボルト、ナットの緩み      |       |       |       |       |
| バッテリー    | ターミナル部緩み、腐食     |       |       |       |       |
|          | 外観              |       |       |       |       |
| 充電器      | 充電機能、充電状態表示     |       |       |       |       |
|          | 充電コードの損傷        |       |       |       |       |
| 配線       | コネクター接続部の緩み、損傷  |       |       |       |       |
| 駆動部      | モータ、ギヤの回転       |       |       |       |       |
|          | オイル漏れ           |       |       |       |       |
| シート      | 固定ボルト緩み、ガタ      |       |       |       |       |
| ブレーキケーブル | 摩耗、損傷           |       |       |       |       |
| 全般       | 異音、動作           |       |       |       |       |
|          | ボルト、ナット類緩み      |       |       |       |       |
|          | 変形、損傷、異常な汚れ、錆   |       |       |       |       |
|          | 作業者             |       |       |       |       |

# 点検記録・修理記録

■ 定期点検を行ったら、下表に記録してください。

✓：異常なし A：調整 △：修理 ×：交換 T：締付 C：清掃 L：給油

| 点検箇所     | 点検項目            | 点検時期  |       |       |       |
|----------|-----------------|-------|-------|-------|-------|
|          |                 | 2 年   | 2 年半  | 3 年   | 3 年半  |
|          |                 | 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 |
| ハンドル     | 操作具合、ゆるみ、ガタ     |       |       |       |       |
|          | ステアリングシャフト緩み、損傷 |       |       |       |       |
|          | タイロッド損傷、ナット緩み   |       |       |       |       |
| レバー      | アクセルレバー作動       |       |       |       |       |
|          | 握り込み停止作動        |       |       |       |       |
|          | 手動ブレーキ効き具合      |       |       |       |       |
|          | ブレーキの遊び、操作荷重    |       |       |       |       |
|          | ブレーキスイッチ作動      |       |       |       |       |
|          | 手押しレバー作動        |       |       |       |       |
|          |                 |       |       |       |       |
| 操作パネル    | 速度設定ノブ作動        |       |       |       |       |
|          | 前後進切替ノブ作動       |       |       |       |       |
|          | ホーンボタン作動        |       |       |       |       |
|          | 方向指示ボタン作動       |       |       |       |       |
|          | キースイッチ作動        |       |       |       |       |
|          | ライト類点灯          |       |       |       |       |
| サスペンション  | 取付状態、損傷         |       |       |       |       |
| タイヤ      | 摩耗、亀裂等          |       |       |       |       |
| ホイール     | 回転および異音、ガタ、損傷   |       |       |       |       |
|          | ボルト、ナットの緩み      |       |       |       |       |
| バッテリー    | ターミナル部緩み、腐食     |       |       |       |       |
|          | 外観              |       |       |       |       |
| 充電器      | 充電機能、充電状態表示     |       |       |       |       |
|          | 充電コードの損傷        |       |       |       |       |
| 配線       | コネクター接続部の緩み、損傷  |       |       |       |       |
| 駆動部      | モータ、ギヤの回転       |       |       |       |       |
|          | オイル漏れ           |       |       |       |       |
| シート      | 固定ボルト緩み、ガタ      |       |       |       |       |
| ブレーキケーブル | 摩耗、損傷           |       |       |       |       |
| 全般       | 異音、動作           |       |       |       |       |
|          | ボルト、ナット類緩み      |       |       |       |       |
|          | 変形、損傷、異常な汚れ、錆   |       |       |       |       |
|          | 作業者             |       |       |       |       |

# 点検記録・修理記録

## 修理記録

■ 修理を行ったら、下表に記録してください。

| 修理年月日 | 不具合内容 | 修理内容 | 交換部品 |
|-------|-------|------|------|
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |
|       |       |      |      |

# その他

## 航空機に搭乗される場合のお願い

- 航空機に搭乗される場合は、電動車いすをご利用されていることを事前に航空会社に連絡して、航空会社の指示に従ってください。
  - ・ 遊歩フジは「ハンドル形電動車いす」であることを、お伝えください。
- 航空会社から、寸法（縦・横・高さ）、重量、バッテリーの種類等について確認を求められますので、この取扱説明書をお手元に準備してお話してください。（39 ページの主要諸元を参照ください）

|              |                                                                                               |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 寸法（全長、全幅、全高） | 1195mm × 650 mm × 1100mm                                                                      |
| 重量（バッテリー含む）  | 101kg                                                                                         |
| バッテリー（5 時間率） | 種類       : HC38-12A/SER38-12<br>(*防漏形鉛蓄電池)<br>電圧       : 12V<br>容量       : 32Ah<br>使用個数 : 2 個 |

\*バッテリーには“VRLA”または“Valve Regulated Lead-Acid Battery”の表示があり、防漏形鉛蓄電池を意味します。

- 航空機に搭乗される場合は、遊歩フジは「お預け手荷物」の扱いとなり、貨物室に積載されます。
- ご不明な点がありましたら、販売会社にお問い合わせください。

### ⚠ 注意

- 改造やオプション装着により寸法や重量が変更されている場合は、変更後の数値が必要です。
- 弊社純正バッテリー以外のバッテリーに交換した場合は、バッテリーメーカーや交換依頼先などにおたずねください。

# 保証書

お買い上げいただきました弊社製品に万一不具合がおきましたときは、この保証書にしたがって次のとおり保証いたします。

## 1. 保証の内容

お買いいただいた弊社製品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、この保証書に示す期間と条件に従って無料で修理いたします。(以下、この無料修理を保証修理といいます)

保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。なお、取り外した部品は、弊社の所有となりますことをご了承ください。

## 2. 保証期間

保証修理を受けられる期間は、納入日より 1 年間です。

## 3. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、お買いいただいた販売店へ、製品とこの保証書をお持ちいただき、保証修理をお申し付けください。

保証書が提示されない場合は、保証修理をいたしかねます。

## 4. 保証できない事項

(1) 次に示す現象、不具合については保証いたしません。

1. 経時変化により発生する不具合（塗装面の自然退色、メッキ面の錆など）
2. 機能上影響のない感覚的現象（音、振動、オイルのにじみなど）
3. 台風、水害などの天災による不具合

(2) 次に示すものに起因する不具合は保証しません。

1. 弊社純正または弊社の指定する以外の部品、油脂類、その他の使用
2. 取扱説明書、製品貼付ラベル等の指示に反する使用
3. 取扱説明書、製品貼付ラベル等により弊社が示す仕様を超える使用
4. 取扱、保守、整備もしくは保管方法、保管場所の誤り、不備
5. 弊社または法令の認めていない改造、部品の取付け

株式会社 セリ本



〒433-8104 静岡県浜松市中央区東三方町 258-1

お客様へのお願い

- ・保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
- ・保証書の提示がない場合は、有償となることがあります。
- ・お客様「住所、氏名」および「製造番号、購入日」は、恐れ入りますが、お客様にて記入していただきますようお願いいたします。  
※製造番号表示場所は、取扱説明書 42 ページを参照してください。

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| お客様住所 | 〒 <div>電話</div>                     |
| お客様氏名 |                                     |
| 型式    | K504                                |
| 製造番号  |                                     |
| 購入日   | 西暦          年          月          日 |

|      |                 |
|------|-----------------|
| 販売店名 |                 |
| 住所   | 〒 <div>電話</div> |

## お問合せ・ご相談

本製品についてのお問い合わせ・ご相談等がありましたら、お買い上げの販売店、もしくは下記の連絡先までお願いいたします。

### お買い上げ販売店

### 連絡先

株式会社 **セリオ** 商品開発部

TEL 053-488-9902      FAX 053-488-9903

受付時間 / 8:15 ~ 12:00    13:00 ~ 17:00

〒 433-8104    静岡県浜松市中央区東三方町 258-1

株式会社 **セリオ**

〒 433-8104 静岡県浜松市中央区東三方町 258-1

TEL 053-488-9902      FAX 053-488-9903